

Net119

緊急通報システム ～通報・練習方法等～

聴覚、言語機能等の障がいのある方を対象とした緊急通報システムです



急病やケガのとき



火災のとき

足利市消防本部

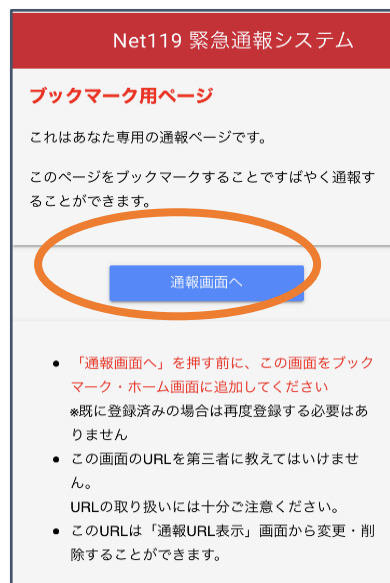
① 通報

ホーム画面またはブックマークから通報画面を表示します。

ホーム画面から表示する場合



①ホーム画面のアイコンを
タップします。



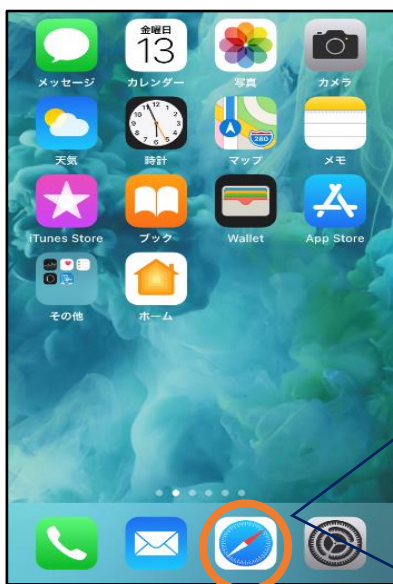
②「通報画面へ」をタップします。



③通報画面が表示されます。

ブックマーク/お気に入りから表示する場合

[iOS の場合(お気に入りに登録している場合)]



①ホーム画面から Safari を開きます。

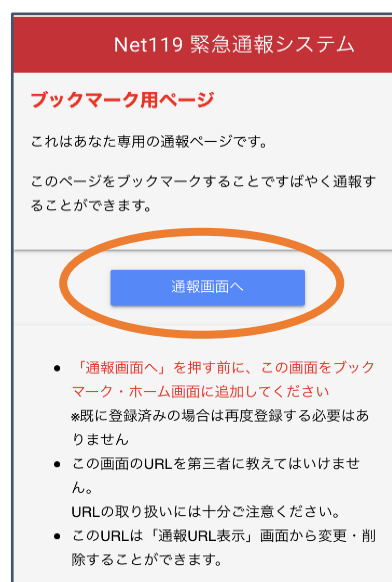


Safari で他のページを開いていた場合、タブアイコンを押します。

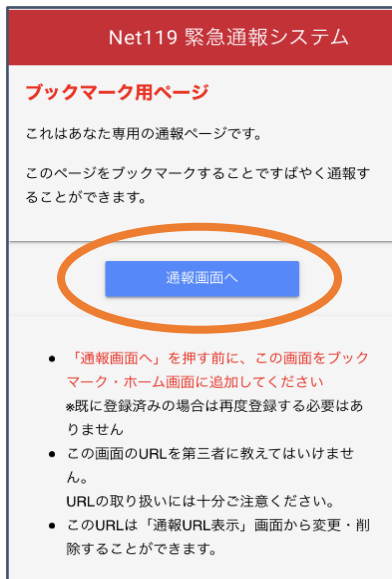
「+」マークから新しいページを開くと、②のお気に入り画面が表示されます。



②お気に入り欄のアイコンをタップします。



③「通報画面へ」をタップします。

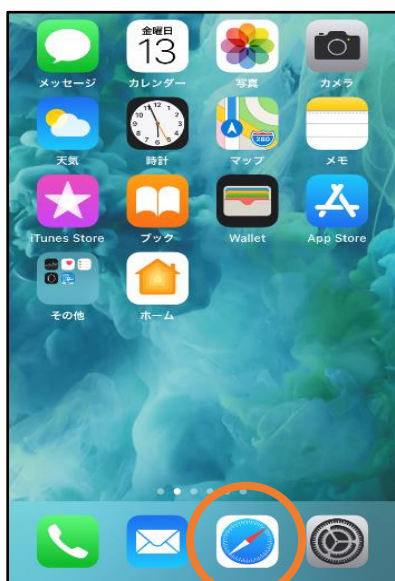


④「通報画面へ」をタップします。

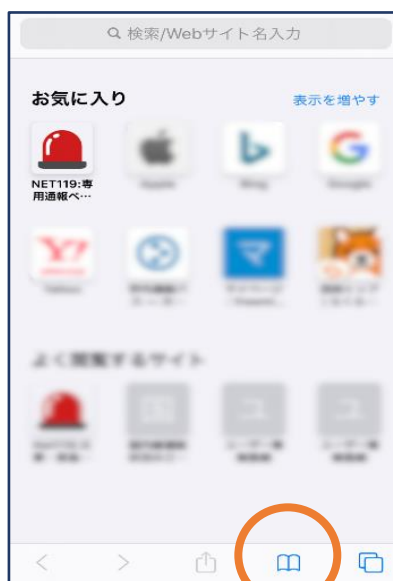


⑤通報画面が表示されます。

[iOS の場合(ブックマークに登録している場合)]



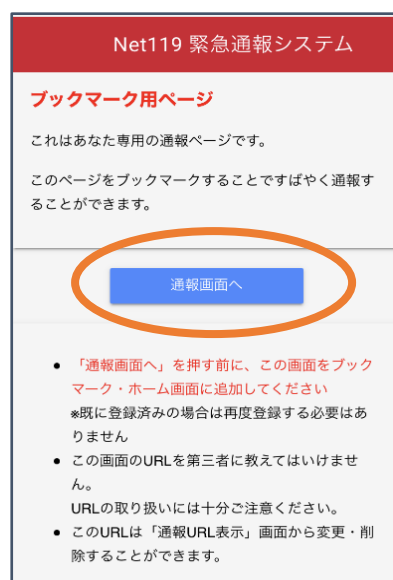
①ホーム画面から Safari を開きます。



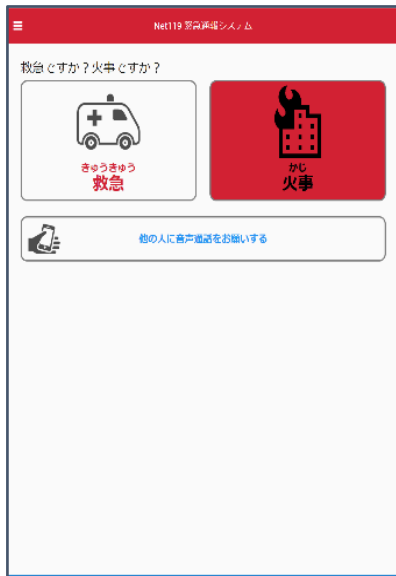
②ブックマークのアイコンをタップします。



③ブックマーク一覧から「NET119」のページを選びます。



④「通報画面へ」をタップします。

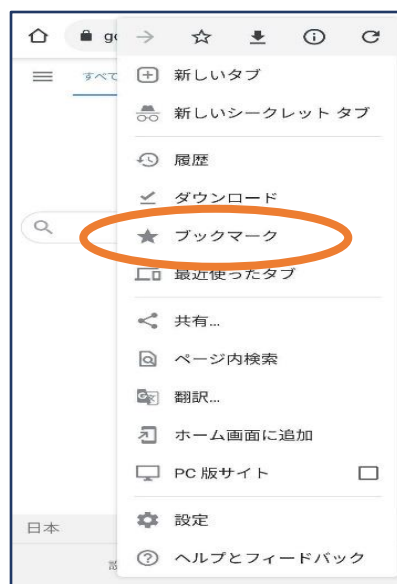


⑤通報画面が表示されます。

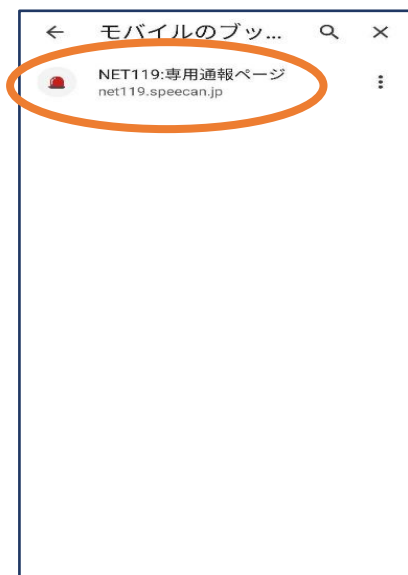
[Android の場合(ブックマークに登録している場合)]



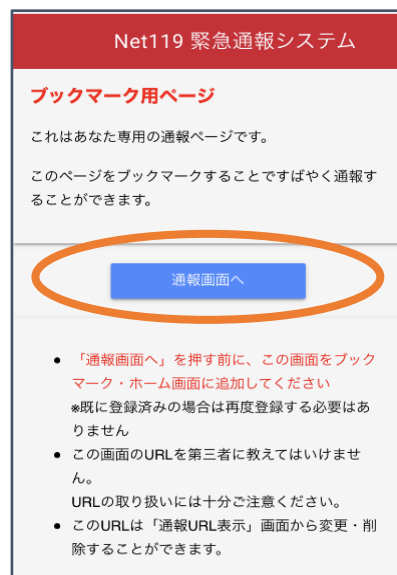
①ホーム画面から Chrome を開きます。



②右上のメニューバー(☰)を開き、「ブックマーク」を選びます。



③ブックマーク一覧から「NET119」のページを選びます。



④「通報画面へ」をタップします。



⑤通報画面が表示されます。

※位置情報サービスをオンにする方法

位置情報サービスがオンになっていなければ、通報することができません。



位置情報サービスがオフの状態、通報画面から「救急」または「火事」を選択すると、下のようなエラー表示が出ます。

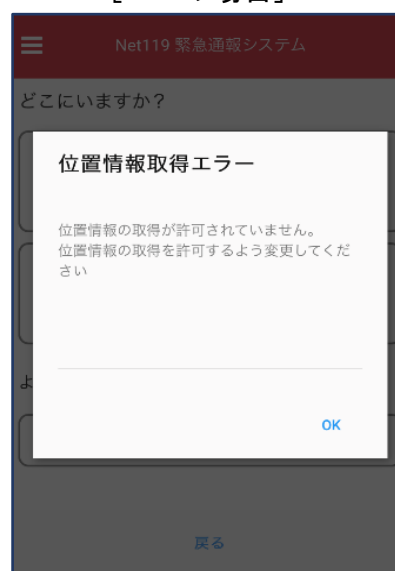
(ご使用の機種によって表示内容が異なります)

[Android の場合]



「許可」を押すと自動で位置情報サービスがオンになります。

[iOS の場合]

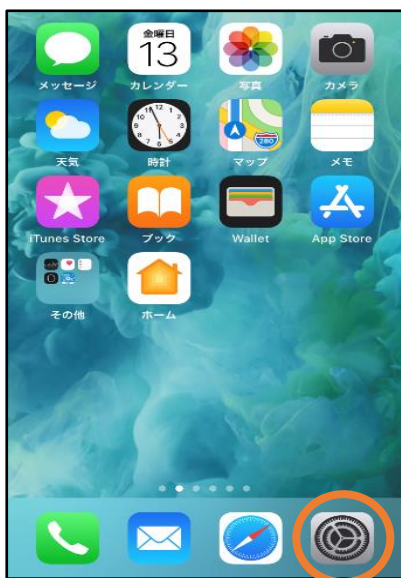


端末の設定で位置情報サービスをオンにする必要があります。(P9)

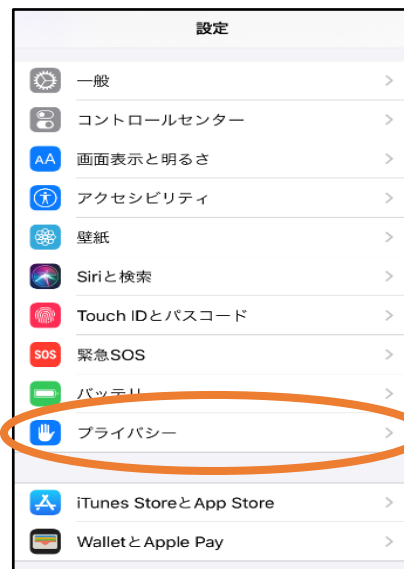
機種によっては、この画面で位置情報サービスをオンにできるものもあります。

[iOS の場合の位置情報サービスのオン設定手順]

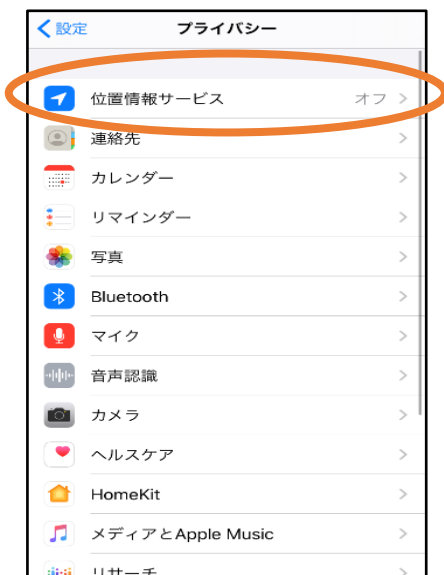
1.



①ホーム画面から「設定」を開きます。



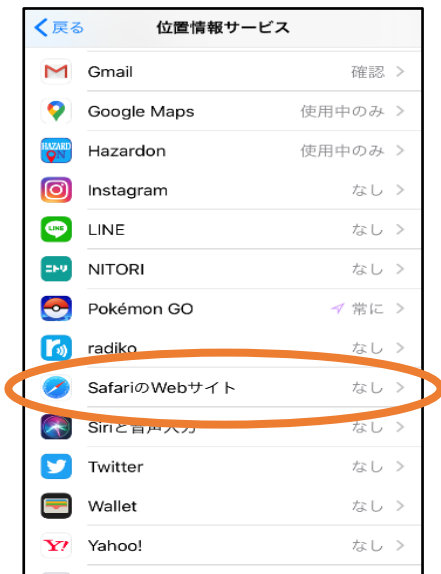
②「プライバシー」をタップします。



③「位置情報サービス」をタップします。



④「位置情報サービス」の設定をオンに切り替えます。

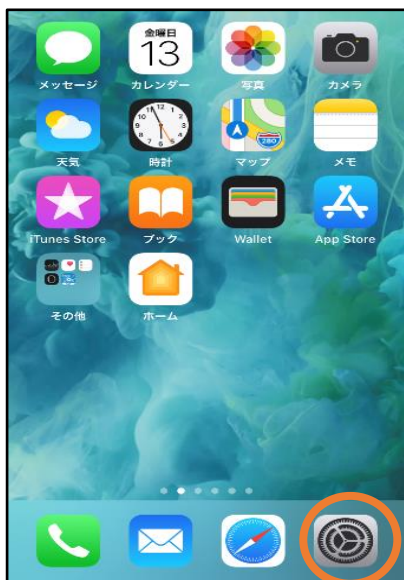


⑤ アプリごとの設定欄で、「SafariのWebサイト」欄をタップします。

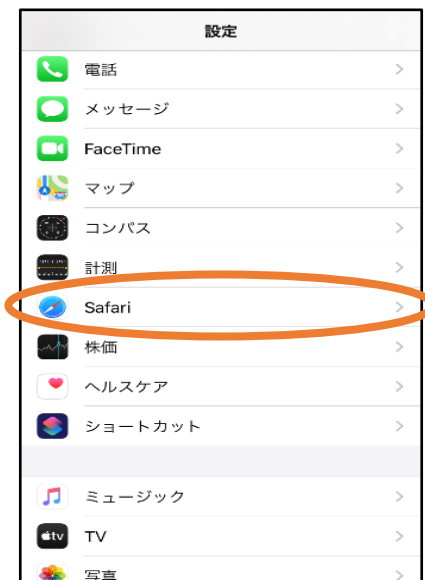


⑥ 「このAppの使用中的み許可」を選択します。

2.



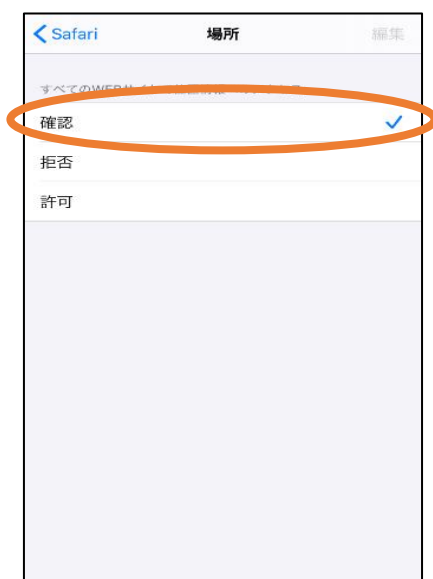
① ホーム画面から「設定」を開きます。



② 「Safari」をタップします。



③「場所」を選択します。

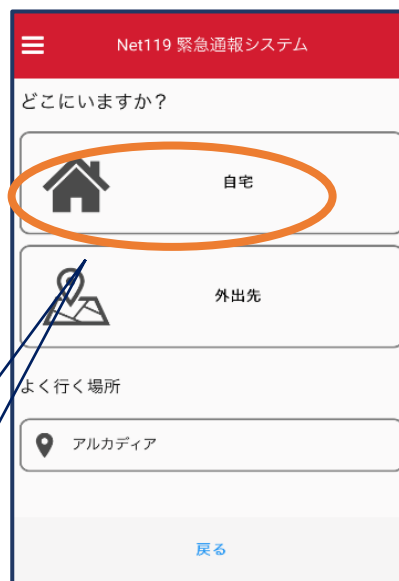


④「確認」が「許可」にしてください。

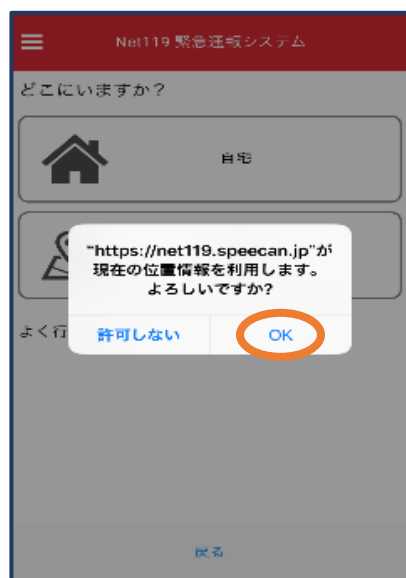
【自宅・よく行く場所からの通報】



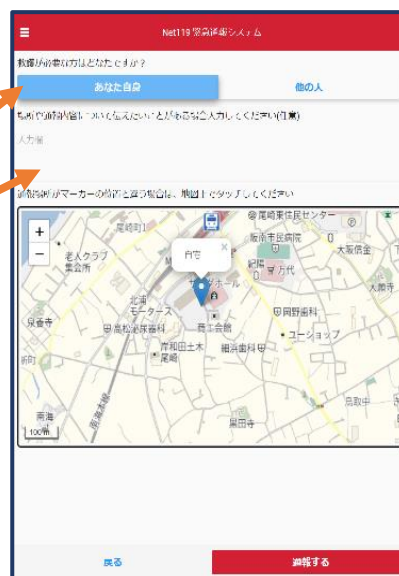
①「救急」「火事」のいずれかを選択します。



②「自宅」または事前に登録した「よく行く場所」を選択します。



「位置情報の利用を許可しますか？」などと表示された場合、「OK」や「許可」を押します。



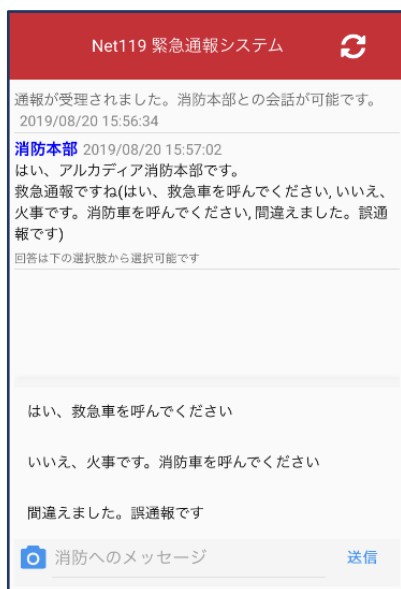
③救護対象者、通報時に伝えたいこと(任意)を入力します。



④「通報する」のボタンをタップして通報します。



⑤通報が受け付けられるまで、呼び出し中の画面が表示されます。



⑥通報が受け付けられると、チャット画面に切り替わります。

【外出先からの通報】

ブックマークまたはホーム画面から通報画面を表示します。



①「救急」「火事」のいずれかを選択します。



②「外出先」を選択します。



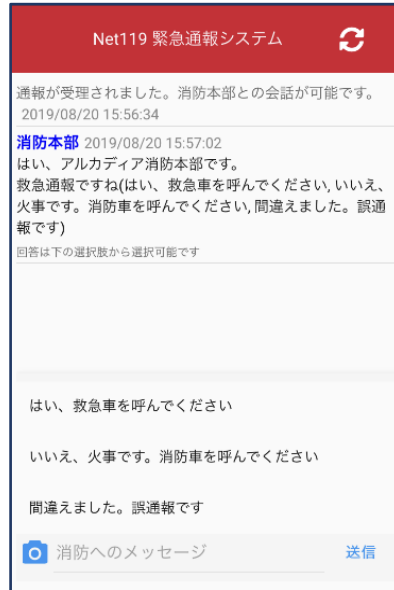
③救護対象者を選択します。
位置情報がずれているときは、地図上にタッチして修正できます。



④「通報する」のボタンをタップして通報します。



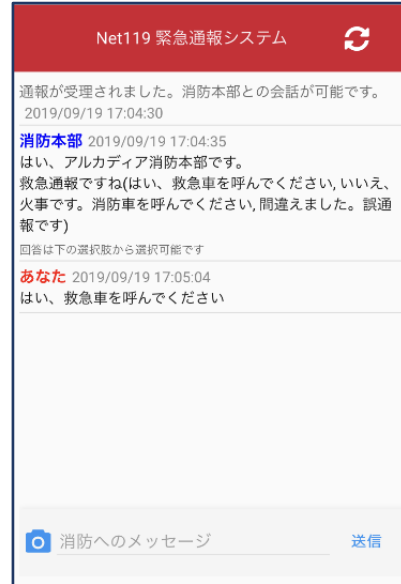
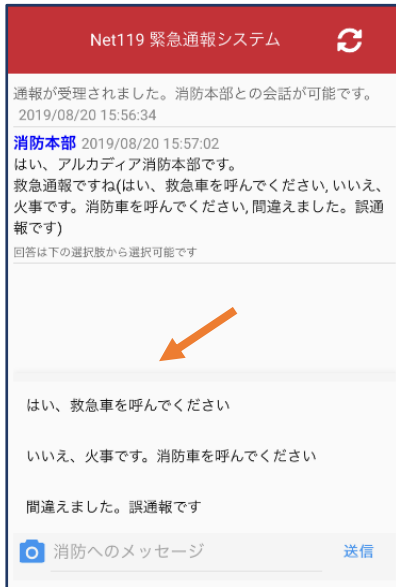
- ⑤通報が受け付けられるまで、呼び出し中の画面が表示されます。



- ⑥通報が受け付けられると、チャット画面に切り替わります。

②チャット

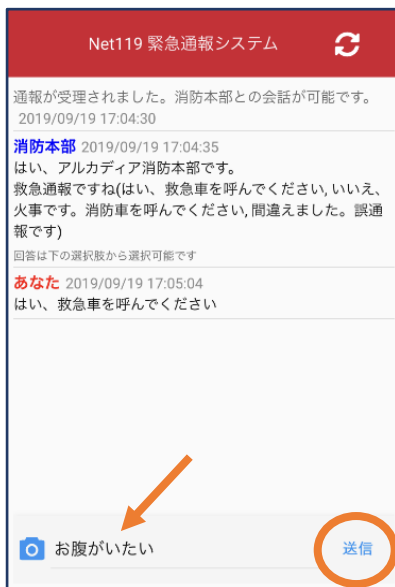
通報が受け付けられるとチャット画面に切り替わり、文字による双方向の会話ができるようになります。基本的には消防からの質問に通報者が答えるスタイルで会話を行います。



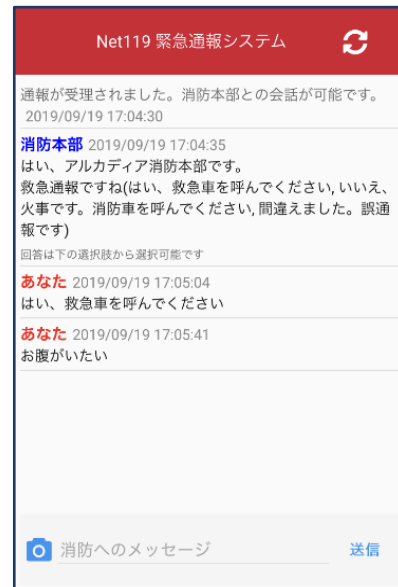
①通報を受け付けた消防本部から呼びかけが入ります。

選択肢がある場合、タッチして回答できます。

②選択した回答が送信されます。



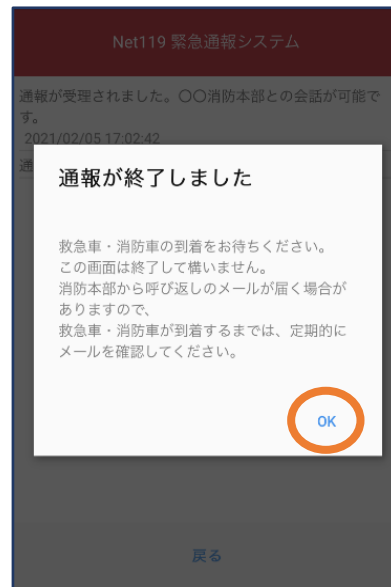
③任意のメッセージを送りたい場合は矢印(↘)部に入力し、送信を押します。



④入力したメッセージが送信されます。



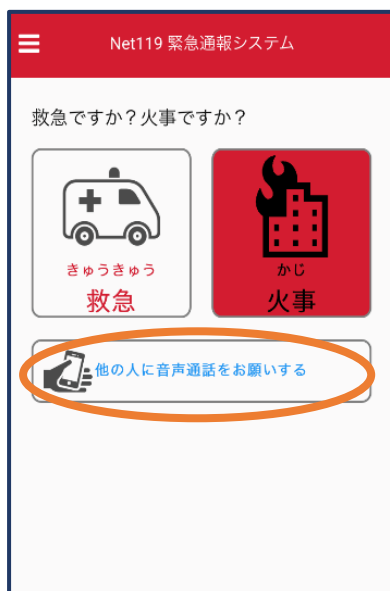
⑤カメラのマークから、写真を撮影し、送信することもできます。



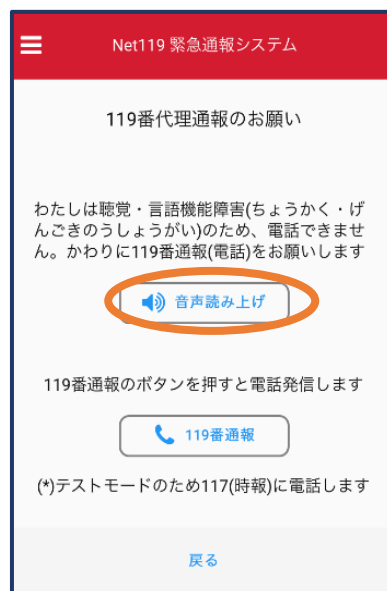
⑥「通報が終了しました。」というメッセージが表示されたら、安全な場所で待機します。

③代理通報

近くにいる人に、代理通報を頼むこともできます。



①通報画面で「他の人に音声通話をお願いする」を選択します。



②「音声読み上げ」をタッチすると、「わたしは聴覚・言語機能障害のため、電話できません。かわりに119番通報をお願いします」というメッセージが読み上げられます。

④練習通報

実際に消防本部に通報されない練習通報をすることもできます。通報方法は本番と同じです。なお、代理通報による練習はできません。



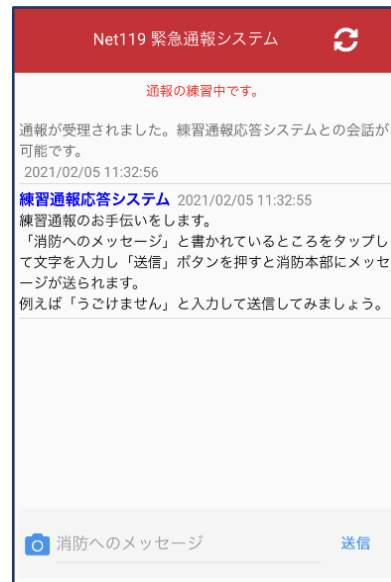
①通報画面左上をタッチし、メニューバーを開きます。



②「通報を練習する」を選択します。



③画面上部に「通報の練習中です。実際には通報されません」と表示された通報画面になります。



④チャット画面では、システムが自動で返信します。



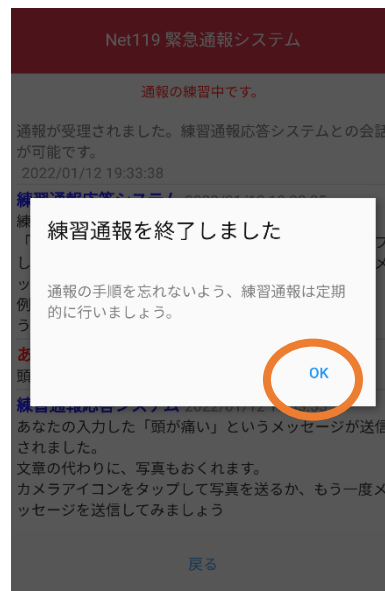
⑤本番と同じように、カメラアイコンから写真を送ることもできます。



⑥選択肢がある場合、タップして回答できます。



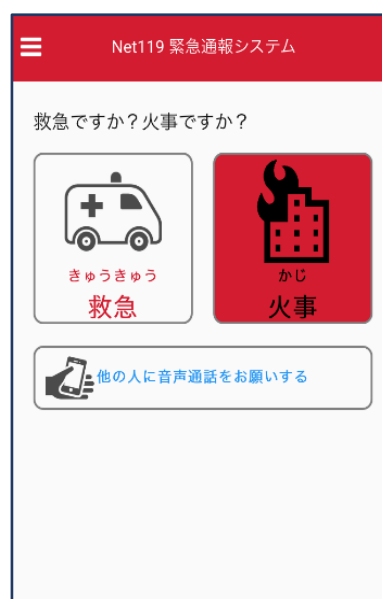
⑦3回やり取りを行うと、「練習通報を終了しますか?」と聞かれます。「はい」を選択すると、練習通報が終了します。



⑧「OK」を押します。



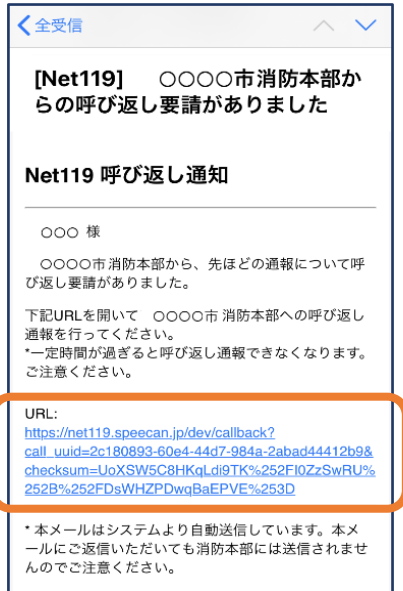
⑨「戻る」を押します。



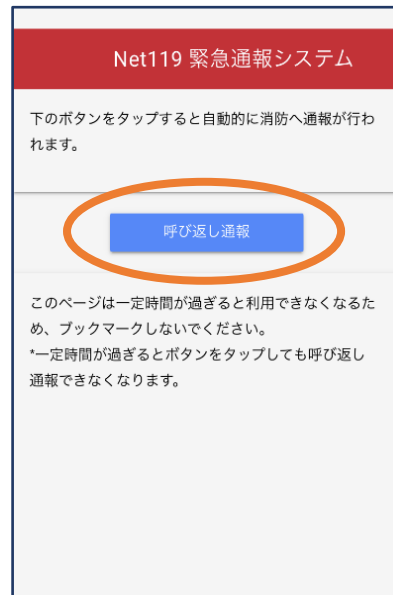
⑩本番の通報画面に戻ります。

④呼び返し通報

一度通報が終了した後や途中で通報が切断されてしまった場合などで、消防側から連絡を取る必要がある場合に呼び返しメールが届くことがあります。



①呼び返しメール内のURLを開きます。



②「呼び返し通報」を押します。



③呼び返し通報が受け付けられるまで、呼び出し中の画面が表示されます。その後、通常の通報と同じようにチャット画面に切り替わります。

